



GK情報レポート

【2004年発行】

vol. 2

秋号

発行者

権田金属工業株式会社 営業部

神奈川県相模原市宮下1-1-16

電話 042-700-0221

FAX 042-700-0660

E-mail eigyo@gondametal.co.jp

<http://www.gondametal.co.jp>

Contents

- 1-1. 技術情報・・・スラッグが少ない！権田の銅アノド
- 1-2. 技術事例・・・製法が違う！権田の銅アノド
- 1-3. 用途・品揃情報・・・基板・ガラスアノール・プラメッキ等
2. 当社の沿革・・・2代目「権田藤三郎」時代
3. 相場情報
4. 営業部メンバー紹介

皆様でご覧下さい

回 覧 印										
-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

権田金属工業株式会社

1-1. 技術情報

◆スラッジが少ない！権田金属の銅アノード

ハイクォリティを要求される高性能プリント基板。ピンホールひとつで台無しになってしまう刷版用シリンダーメッキ。現代のメッキに要求される品質はますます高まるばかりです。そのような需要家様の期待に応えるのが権田金属のメッキ用銅アノード。スラッジの少ない権田金属のメッキ用銅アノードにはこんなに多くのメリットがあります。

- 1・建浴回数が減る…多額のコストがかかる建浴回数を減らせます！
- 2・不良率が下がる…今までなかなか下がらなかった不良率を低減します！
- 3・ピンホールが出ない…需要家様の高品質要求にお応えします！
- 4・ザラが少ない…権田のアノードをお使い頂ければ一目瞭然です！

※スラッジが溜まると…メッキ層の上部と下部でメッキ液の濃度に差が出ます。
その結果、製品へのメッキのつき方にバラつきが出てしまいます。

1-2. 技術事例

◆製法が違う！権田金属の銅アノード

銅ボールは冷間鍛造により、板及びオーバルは圧延により製造しています
内部組織が細かく均一！酸化物の巻き込みが無い安定した品質！
他社製品と比べ、内部の結晶組織が細かく均一であることが一目瞭然です



当社の製品

他社①の製品

他社②の製品

※この組織は他社の「転造製法」では得られません。

権田金属[鍛造製法]の結晶組織の差→[スラッジ発生量]の差となるのです！

1-3. 用途品揃え情報

- ◆ 権田金属のメッキ用銅アノードは各業種のお客様から高い評価を頂いております。
 - ・ プリント配線基板・・・スルーホール・多層板等のタイプに幅広く対応
 - ・ グラビア印刷用刷版ロール・・・平滑性を要するロールへのメッキに最適
 - ・ プラスチックメッキ・・・規格の厳しい自動車向けで採用例多数あり！
 - ・ 装飾品、その他各種メッキ・・・下地メッキなどで長年の採用実績多数！
- ◆ 業界一の品揃えで需要家様のニーズに応えます！

【含リン銅】

- ・ ボール (27φ、42φ、45φ、50φ、55φ) → 常時在庫しております
- ・ プレート (極板 13*150*L チップ 13*25*50) → 約2週間でお届けします

【無酸素銅】

- ・ ボール、プレート → 受注生産品となります (弊社担当者までお問い合わせ下さい)
- ・ オーバル (33*75*L)、ナゲット (12.7φ*20) → 約2週間でお届けします



※その他の設備を使用した製造方法も可能です
特殊なサイズ・形状も是非当社にご相談下さい (例：円板等の加工品)

(営業部 小川)

2. 会社の沿革

二代目権田藤三郎の時代

初代権田藤三郎と妻茂登には子どもがいませんでした。このため、茂登の姉（源兵衛の長女）皆本カルと婿に迎え入れた熊吉夫婦の間に生まれた二男源太郎（茂登の甥にあたる）を養子に迎え入れました。

その源太郎は妻に横浜市太田町で紙商を営む石井興一の妹タケを迎え、稼業を手伝いましたが、明治32年12月7日、初代藤三郎がこの世を去りました（享年56歳）

そこで源太郎はその名を藤三郎と改め、二代目を継いだのです。天性ゆえか二代目権田藤三郎は商才に長けていたこともあって業績はさらに上昇、権田家の基盤を確かなものにしました。ところが、運命のいたずらか、この二代目は働き盛りの31歳の時、惜しくも他界してしまいました。明治35年3月13日のことでした。このため妻タケは合議のうえ生家に復籍したのでした。

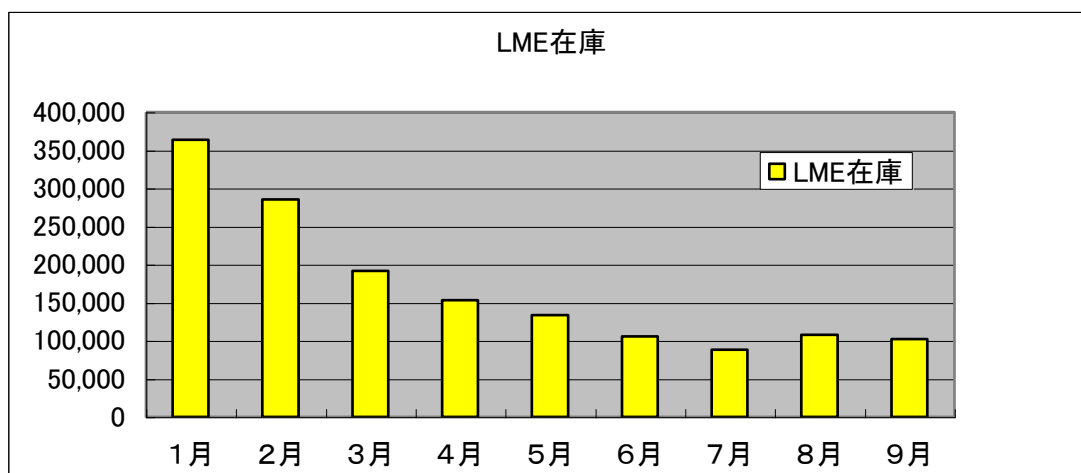
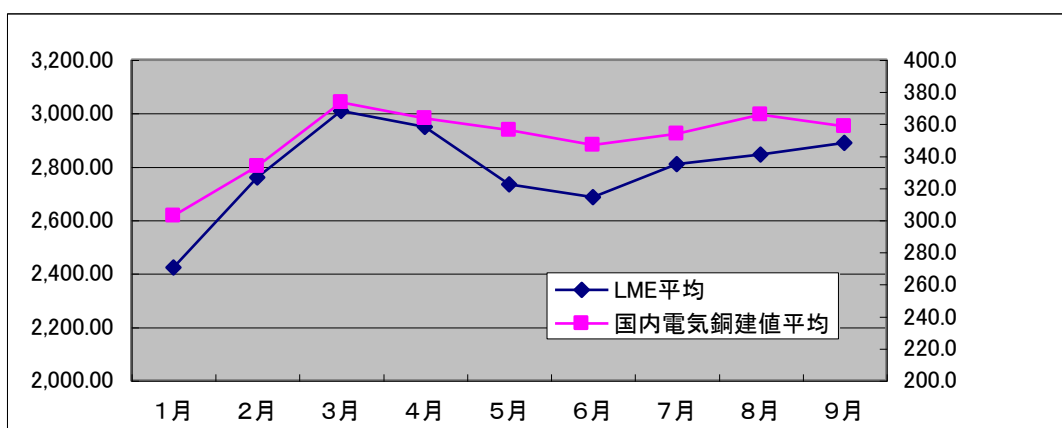
(80周年記念誌「あゆみ」より)

3. 相場情報

《 2004年度・第2四半期・銅相場レポート 》

2004年7月～9月の電気銅建値相場 →

- ・7月 340円スタート (平均 353.8円)
- ・8月 370円スタート (平均 365.9円)
- ・9月 360円スタート (平均 361.5円)



◆LME 在庫状況◆

LME 在庫は減少を続けていたが、8月18日に Singapore 倉庫に約 20,000 トン、South Korea 倉庫に約 6,000 トン、Malaysia 倉庫に約 1,000 トン合計約 30,000 トン以上の入庫があったが、結果的に在庫増加は一時的なものであった。

その後は概ね減少傾向が継続しており相場を底堅くしている。

◆変動要因について◆

アジアの需要には一服感があるも、供給側の思惑も含めて世界的には供給タイトな状況が続いている。Code l c o（チリ）などは来年の長期契約交渉を例年より早めにスタートさせる見込み。今年よりプレミアムを\$20/トン値上げすると公言している。

◆ドル円相場見通しについて◆

今年の初めから110円/ドルを中心とした上下5円程度で推移しており比較的に安定していると言える。しかしながらイラク情勢の悪化、各地のテロに関する報道も伝えられており大きくドル安に振れる可能性は否定出来ない。

◆銅相場見通しについて◆

LME相場は薄商いが続き投機筋の少量の取引で変動する展開であり、在庫の増減などの変動理由が無くても\$100/トン近くも変動する事もあり方向性を特定しづらい状況。また米国経済の先行き、中国動向など変動要素が多く当面は荒れる相場が続くと思われる。少なくとも10月末～11月初までは現在の原料がタイトな状況が継続するとの見方が強いようだ。電気銅建値は、10月は、前月末から20円/kg上げ390円/kgでスタート。7日には更に10円/kg上げ400円/kgとなった。

◆銅相場予想◆

今後の相場については下記の通り予想する。

短期（1ヶ月後） LME \$2750～3150/トン ・ 為替 107～115円
中長期（3ヶ月後） LME \$2400～2900/トン ・ 為替 105～115円

（営業部 日吉）

5. 営業部メンバー紹介

いつも大変お世話になっております。権田金属の営業部のメンバー（7名）を紹介します！
今後ともどうぞよろしくお願いいたします！！

